第107回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和7年度 第3回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会

資料2-15

2025 (令和7) 年7月25日

沈降破傷風トキソイドの 副反応疑い報告状況について

〇沈降破傷風トキソイド

品 名 : ①沈降破傷風トキソイド「KMB」

②破トキ「ビケンF」

③沈降破傷風トキソイド「第一三共」シリンジ

④沈降破傷風トキソイドキット「タケダ」

⑤沈降破傷風トキソイド「生研」

製造販売業者: ①KMバイオロジクス株式会社(旧 一般財団法人 化学及血清療法研究所)

②一般財団法人 阪大微生物病研究会 ③第一三共株式会社(旧 北里第一三共ワクチン株式会社) ④武田薬品工業株式会社

⑤デンカ株式会社(旧 デンカ生研株式会社)

①平成8年4月 販 開 売 始

②平成18年11月 ③平成18年8月 ④平成14年3月 ⑤昭和42年11月

効 能・効果:破傷風の予防

副反応疑い報告数

(令和7年1月1日から令和7年3月31日報告分まで:報告日での集計)

令和7年1月1日から令和7年3月31日までの医療機関への納入数量を接種可能のべ人数とし、副反応疑い報告頻度を計 算したものは以下のとおり。

※報告日での集計のため、以下の件数には接種日や発生日が対象期間以前の症例も含まれている。

(単位:例)

	接種可能のべ人数 (回数) ※	製造販売業者からの報告	医療機関からの報告			
		報告数 ():接種日が左記期 間内の症例	報告 ():接種日が左	5数 記期間内の症例		
		報告頻度	報告頻度	うち重篤		
令和7年1月1日 ~令和7年3月31日	193, 709	0 (0) 0. 0000%	1 (0) 0. 0005%	0 (0) 0. 0000%		
1.14.10730114		(0. 0000%)	(0. 0000%)	(0. 0000%)		
(参考) 亚母25年4月1日~	7 572 672	36	32	9		
平成25年4月1日~ 令和7年3月31日	7, 572, 672	0. 0005%	0. 0004%	0. 0001%		

^{※1}人あたり0.5mL接種されたと仮定した。

令和7年1月1日から令和7年3月31日報告分の重篤例の転帰

(単位:例)

											٠.	
		製造	販売業都	針からの	報告	医療機関からの報告						
	回復/軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計	回復/軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計
重篤例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注意点)

- ※ 副反応疑い報告については、医薬品との因果関係が不明なものを含め、製造販売業者又は医療機関から報告されたものであり、個別に医薬品との関連性を評 価したものではない。 ※ 「重篤」とは、死亡、障害、それらに繋がるおそれのあるもの、入院相当以上のものが報告対象とされているが、必ずしも重篤でないものも「重篤」として
- されるケースがある。 非重篤症例には、重篤度が不明の症例も含まれている。 報告されるケ
- ※ 製造販売業者からの報告は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第68条の10に基づき「重篤」と判断された症例について報告されたものである。なお、製造販売業者からの報告には、医療機関から報告された症例と重複している症例が含まれている可能性があり、重複症例は、医療機関報告として計上している。また、その後の調査等によって、報告対象でないことが確認され、報告が取り下げられた症例が含まれる可能性がある。
- ※ 製造販売業者からの報告には、複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

沈降破傷風トキソイドの副反応疑い報告状況

平成25年4月1日から令和7年3月31日までの報告数及び症状種類別報告件数は以下のとおり。医療機関からの報告については、報告医が「重篤」としたものを集計した。

			平成25年4月~令和6年12			令和7年1月~令和7年3月
	医療機関からの	製造販売業者か	平成25年4月~令和6年12 月までの企業報告と医療機 関重篤症例の総計数	医療機関からの	製造販売業者か	
	報告	らの報告	月までの正耒和古と医療機	報告	らの報告	までの企業報告と医療機関
						重篤症例の総計数
報告数	9	36	45			
症状別総件数	14	46	60			
症状名の種類			症状の種	類別件数		
胃腸障害						
嘔吐		1	1			
一般・全身障害および投与部位の状態					•	•
ワクチン接種部位腫脹	2		2			
倦怠感	2	1	3			
硬結	_	1	1			
注射部位硬結		1	1			
注射部位紅斑		1	1			
注射部位腫脹		1	1			
注射部位潰瘍		1	1			
注射可以具物		1	1			
注射部位内出血		1				
注射部位変色		1	1			
発熱	1	3	4			
感染症および寄生虫症						
破傷風		2	2			
敗血症		2	2			
蜂巣炎	1		1			
無菌性髄膜炎	1		1			
肝胆道系障害						
肝炎		1	1			
肝機能異常		2	2			
肝障害		1	1			
薬物性肝障害		1	1			
筋骨格系および結合組織障害						I.
横紋筋融解症	2	1	3			
呼吸器、胸郭および縦隔障害			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			<u> </u>
呼吸困難		2	2			
口腔咽頭痛		1	1			
口腔咽頭不快感	1		1			
毎害、中毒および処置合併症			'			
あ古、中毎のより処世 口 併址		,				I
損傷		1	1			
心臓障害			·			T
好酸球性心筋炎		3	3			
心筋炎		1	1			
神経系障害						
ギラン・バレー症候群		3	3			
ミラー・フィッシャー症候群	1		1			
意識変容状態		1	1			
横断性脊髓炎	1		1			
急性散在性脳脊髓炎		1	1			
四肢麻痺		1	1			
頭痛	1	1	2			
痙攣発作		1	1			
内分泌障害			''			L
亜急性甲状腺炎		2	2			
皮膚および皮下組織障害		2	Ι Ζ			I
紅斑		1	1			
水以						
<u>発疹</u> 免疫系障害	1		1			ļ
光度			,			
アナフィラキシーショック		2	2			
アナフィラキシー反応		2	2			
良性、悪性および詳細不明の新生物(嚢胞および	バボリーブを含む)					
結腸癌		1	1			
	•	•			•	

沈降破傷風トキソイドの副反応疑い報告状況

予防接種後副反応疑い報告書の別紙様式1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く)について、報告状況をもとに集計を行った。

	医療機関からの 報告	製造販売乗有か この報告	平成25年4月~令和6年12 月までの企業報告と医療 機関重篤症例の総計数	表 回 駅 元 未 白 か	令和7年1月~令和7年3月 までの企業報告と医療機 関重篤症例の総計数
アナフィラキシー*1		4	4		
脳炎・脳症*2					
けいれん*3		1	1		
血小板減少性紫斑病*4					

^{|&}lt;u>Ш小板減少性系数病*4</u>
*1 アナフィラキシーショック、アナフィラキシー反応
*3 痙攣発作

沈降破傷風トキソイド 非重篤症例一覧 (令和7年1月1日から令和7年3月31日までの報告分)

医療機関からの報告

١	o 年齢 (接種時)	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造販売 業者名	同時接 種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発 生までの日数	因果関係 (報告医評価)	重篤度 (報告医評価)	転帰日	転帰内容
1	65歳	女	2024年10月13日	破傷風	不明	デンカ	なし		なし	発熱、局所発赤腫脹	2024年10月13日	0	記載なし	重くない	2024年10月27日	不明